



ザンビアダイアリー

ザンビアの幼稚園で英語の授業

これまで5,6,7年生の算数の授業支援をしつづけた中で、先生が話す英語を理解できないから算数もわからないという様子の子どもたちがいることに気づきました。そこで…

チーンズィ エチ
Chinzi eci? (What is this?)
これはなんでしょう?



その後、紹介した歌やゲームを使って先生にも授業をしてもらいました。先生はとても協力的で、トンガ語も親切に教えてくれました。

簡単なトンガ語を使って

発行：JICA海外協力隊 大澤 明浩

2018年7月～2020年7月/ チャールズルワンガ初等学校/モンゼ/ザンビア共和国



グソラ ガボトゥ
Kusola kabotu (Nice try)
よくやったね。

ザンビアの英語教育はどのように始められるのかを見学しました。アルファベットの掲示物が欲しいという先生に協力し、子どもたちとアルファベットカードを作り、アルファベットソングを歌い、カードを使つたいくつのゲームを紹介しました。



イリ グリ
Ili Kuli A? (Where is A?)
Aはどこですか?

ザンビアの観光地リビングストンにある世界三大の滝のひとつは?



①ナイアガラの滝

②イグアスの滝

③ヴィクトリアの滝

前回の答えは①②③④全て正解でした。
子どもたちは日本の「ケンケンパ」「はない
ちもんめ」に似た遊びもしています。
ザンビアの先生は子どもと遊ぶことはない
ので、休み時間には一緒に8の字跳びをし
たり、折り紙を紹介したりしています。
正確に折るのは難しいようです。



次回は『日本式校内研究授業』です。お楽しみに!